

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん

「主体的・対話的で深い学び」を通して



3年社会科「わたしたちがつくる額田のまち」

11月21日(木)

額田の人口維持に向けたアイデアへのアドバイスを受ける授業



11月21日(木)の2限3年2組、3限3年1組の生徒が、社会科「わたしたちがつくる額田のまち」のテーマで授業に真剣に取り組みました。「額田の人口維持に向けたアイデアを成功させたい」という生徒の願いを実現するために、市議会議員(鈴木静男様、荻野秀範様)、市役所都市計画課職員(鈴木智晴様、牧尾誠様)にアドバイスを受けました。市民生活部額田支所長(本間裕久様)が、生徒が将来の額田について一生懸命に考えている姿を見て、大人たちにも考える機会をつくりたいという思いで授業を参観されました。

生徒は、額田に「道の駅」をつくるアイデアを提案しました。それに対して、次のご意見をいただきました。近くに藤川の「道の駅」があるので、実現するのは国の補助が必要で難しい。新東名が開通し、岡崎東インターがあるので、その周辺に高速道路と一体化した「道の駅」は可能性がある。具体的には新城ICの「もっくる新城」は利用客をうまく呼び込んでいる。経営が成立するならば、そこにしかないものが販売されると魅力ある「道の駅」になる。額田の人が額田のものを使って、額田でしかつけない「ぬかたブランド」を増やしていくとよい。今、「ぬかたブランド」が東京、海外にも出品されている。

また、額田に移住、定住してもらうようにPR活動の充実を提案しました。それに対して、次のご意見をいただきました。移住してもらうためには、額田に魅力がなければいけません。額田の魅力を洗いだしてほしい。額田のメリットを見つけることも大切だが、額田のデメリットをメリットに変えるという逆転の発想も大切である。移住については、だれを対象にするのか。若者世代、子育て世代、老夫婦世代なのか、対象を明確にすると、具体的な方法が見えてくる。

幼老施設をつくり、高齢者の働き甲斐をつくることを提案しました。それに対して、次のご指導をいただきました。その施設はだれがつくり、だれが運営するのか。その資金はどうするのか。誰が、そして、資金についての具体策を考えることが大切。

その他に、農業体験による人口流入、IT起業者の呼び込み、仲介業者の必要性などの案を提案し、ご指導を受けることができました。

生徒は、ゲストティーチャーに対して自分たちの考えを真剣に伝え、真剣にアドバイスして下さったことに達成感、自信をもちました。本校の「学びに向かう力」を引き出す授業づくりに近づきつつあると思います。ご協力くださった市議会議員、都市計画課職員の皆様に感謝申し上げます。生徒のアイデアを生かして、額田の人口維持を可能にするプランを完成させたいと思います。

後期寮生会主催の10月・11月の誕生者会 11月21日(木)



後期寮生会役員の手配で、誕生者会のレクリエーションを体育館で実施（しっぽ取り、警ドロ）



令和元年度後期寮生会役員が、10月・11月誕生者会のレクリエーションを企画運営しました。2学期期末テスト前なので、けがのないように運動したいという考えで、体育館でのレクリエーションを考えました。寮生にとって決められた時間で生活し、期末テスト前なので、少し息抜きをしたいという思いを達成できたと思います。レクリエーション後の動きがよく、スムーズに夕食を食べることができました。その後、通常通りの学習に打ち込みました。

合同訪問の福田先生の授業から学ぶ会 11月22日(金)15:50~16:30



11月14日(木)の岡崎市教科・領域指導員合同訪問のF先生の特設授業について、11月22日(金)の授業後、会議室で、「学びに向かう力」を引き出す授業づくりのための教師の準備、教師の出について学ぶ会を実施しました。

2019年の締めくくりと2020年の準備をしましょう

2019年

- 12月10日(火) 保護者会1日目
- 11日(水) 保護者会2日目
- 12日(木) 保護者会3日目(3年生だけ)
- 18日(水) 校内マラソン大会、大掃除
- 19日(木) 校内マラソン大会予備日
- 20日(金) 給食終了
- 23日(月) 2学期終業式
- 24日(火) 冬休み
- 27日(金) 仕事納め
- 31日(火) 大晦日

2020年

- 1月 6日(月) 3年生学習相談日
- 7日(火) 3学期始業式
- 8日(水) 1・2・3年岡崎学力検査
給食開始
- 11日(土) 二世世代交流会・弁当持参
スキー教室説明会
授業参観、教育講演会
- 19日(日) 市民駅伝
- 20日(月) 代休(1月11日(土))
- 21日(火) ~23日(木) 3年総合テスト
- 29日(水) 私立専修学校推薦入試